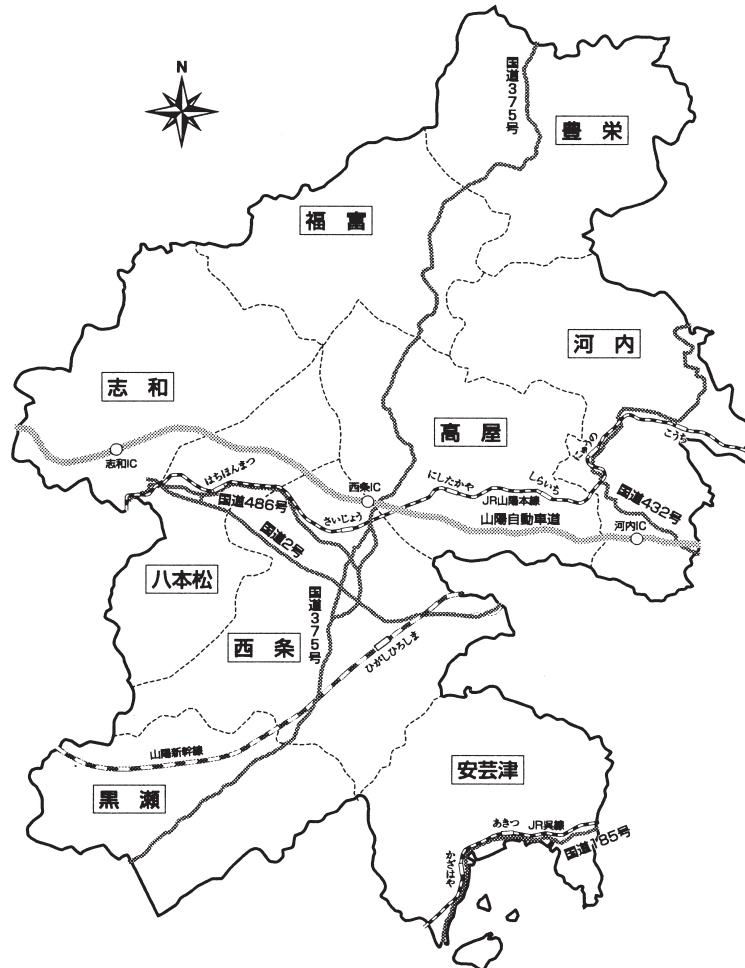


## 2. 位置・面積

県のほぼ中央部、広島市の東に隣接し、北は安芸高田市と三次市、東は三原市と世羅郡世羅町、南東は竹原市、南西は呉市、安芸郡熊野町とそれぞれ接している。

市域内には、標高500m前後の山地が広く分布し、中央部の黒瀬川沿いを開ける盆地状の沖積低地に首邑の西条市街が形成されている。中心部を通過する経緯度は東経132° 44′、北緯34° 25′、標高214.26mである。なお、広島県の人口の重心も東広島市内の国道486号沿いにある。

広島県東広島市内図



### 経緯および面積

位置(市役所)			単位: km <sup>2</sup>			
東経	北緯	標高	区域	面積	区域	面積
132° 44′ 37″	34° 25′ 37″	214.26m	全域計	635.32	黒瀬	63.84
			西条	94.82	福富	60.71
			八本松	55.49	豊栄	72.56
			高屋	67.22	河内	84.68
			志和	70.92	安芸津	65.08
			小計	288.45	小計	346.87
広 さ						
面積	東西	南北				
635.32km <sup>2</sup>	29.42km	39.99km				

国土地理院

注 西条、八本松、高屋、志和は1989年11月、  
黒瀬、福富、豊栄、河内、安芸津は2000年10月。